



2023
健康経営優良法人
Health and productivity

地域と企業の未来をつくる商工会議所

すかがわ会議所ニュース

2024年1月号 No.581 (毎月5日発行)



幟を駆ける登り龍 作者:大野青峯氏

日本人は恵みの雨をもたらす龍を「龍神」として崇め、豊作を祈りました。
あけましておめでとうございます。
作物も含め、皆様にとって実り多い一年になりますように。



新年のごあいさつ

須賀川商工会議所会頭 菊地 大介

明けましておめでとうございます。令和六年の年頭に当たり、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、五月の新型コロナウイルス感染症の五類移行に伴い、地域経済にも回復傾向が見られたものの一方では、継続的な円安による原材料・エネルギー価格の高騰や、慢性的な人手不足、防衛的な賃上げなどによって収益が圧迫されるなど、多くの中小企業・小規模事業者にとりましては依然として厳しい経営状況が続いています。

特に人手不足が深刻化していることから、当会議所におきましても行政や関係機関と連携を図りながら、高校生や大学生等を対象とした地元企業説明会をはじめ、新たに高校生を対象とした企業見学会（オープンファクトリー）を実施いたしました。また、人材育成支援として会員事業所を対象とした新入社員研修会や若手・中堅社員研修会、さらに今年度より職場定着の観点からコミュニケーションスキルアップ研修会を開催したところです。

また、中小企業・小規模事業者の業務の効率化や生産性の向上を支援化するため、昨年度設置した須賀川商工会議所デジタル・DX研究会を発展的に改編し、専門家の支援チームによる「須賀川商工会議所デジタル・IT化支援センター」を新たに設置し、中小企業・小規模事業者のデジタル・IT化のスムーズスタート等の支援を進めており、引き続き人材確

保や生産性向上等に資する各種事業を積極的に展開して参ります。

また、昨年十一月から本年一月にかけては、日ごろ接点が少ない会員事業所を対象として、現在の景況や経営課題などについて聞き取り訪問をし、それらを支援につなげる「御用聞き運動」を実施しているところであり、引き続き巡回訪問や、窓口相談などを通じて、「現場主義」、「双方向主義」を基本としながら、事業所に寄り添った伴走型支援を推進して参ります。

地域の貴重なインフラである福島空港につきましては、本年一月から台湾との定期チャーター便が週二回運航し、三月末からは定期便の運航が予定されるなど明るい兆しが表れており、関係機関と連携してインバウンドに向けた誘客体制の構築や広域観光事業、経済交流事業などを展開するとともに、沖縄定期便の再開に向けて積極的に取り組んで参ります。

本年七月、商工会議所の創設者である渋沢栄一翁が、新一万円の肖像画となります。当会議所といたしまして、渋沢翁の「逆境の時こそ、力を尽くす」という信念に学び、気持ち新たに地域社会にとってかけがえのない経済団体として、その役割をしっかりと果たして参ります。

結びに、本年が事業所の皆様にとって輝かしい一年でありますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。

展示店大募集!

～すかがわ商店街～第20回雛(ひな)の笑顔に会えるまち

「雛の笑顔に会えるまち」事業を、中心市街地の各商店会や商店街振興組合、須賀川商工会議所・女性会等合同で実施いたします。

つきましては、より多くのお店に雛展示のご参加をいただき、すかがわ商店街を盛り上げていきたいと考えておりますので、ぜひ皆様のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

抽選で商品券があたるスタンプラリーも実施します。

- 展示期間** 2月17日(土)～3月3日(日)
- 展示内容** 各店の所有する雛飾りを展示していただきます。
- 申込締切** 1月9日(火)



お申し込み・お問い合わせ先：地域振興課 ☎76-2124



「共につくる

住み続けたいまちすかがわ」の

実現に向けて

須賀川市長 橋本克也

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、四月に県内で最大の被害規模となる凍霜害が発生した以降は、幸いにも自然災害は少なく穏やかな年でありました。

特に、近年、私たちの生活や経済活動に深刻な影響を与えていた新型コロナウイルスについては、感染症法上の位置付けが五類に引き下げられたことで、本市における各種イベントも再開され、「釈迦堂川花火大会」や「松明あかし」が四年ぶりに通常規模での開催となるなど、「元氣な須賀川」を市内外に発信したところであります。

また、本市出身で初の閣取である高橋関が、令和四年五月場所の初土俵以降、九場所連続勝ち越しという活躍を見せるなど、明るい話題の多い年でもありました。

さて、本市は、昭和二十九年に市制がスタートしてから本年三月三十一日をもって七十周年を迎えますが、この記念すべき節目の年を市民の皆様とともに祝うため、三月二十八日に市文化センターにおいて記念式典を開催いたします。

また、今年には、本市の最上位計画であり、まちづくりの指針となる第9次総合計画「須賀川市まちづくりビジョン2023」の2年目となります。

この計画の将来都市像である「共につくる 住み続けたいまち すかがわ」には、誰もが安全で安心に、そして心豊かに暮らすことができる私たちの未来を、まちづくりの主体である市民の皆様をはじめ、地域、事業者、行政、そして、本市に関わるすべての人が支えあいながら協働していくという意思を込めております。

さらに、この計画に位置付けている「重点戦略」や「戦略目標」を具体化し、デジタルの力を有効に活用しながら、地方創生を推進するための戦略ビジョンである「須賀川市デジタル田園都市構想総合戦略」がスタートする年でもあります。

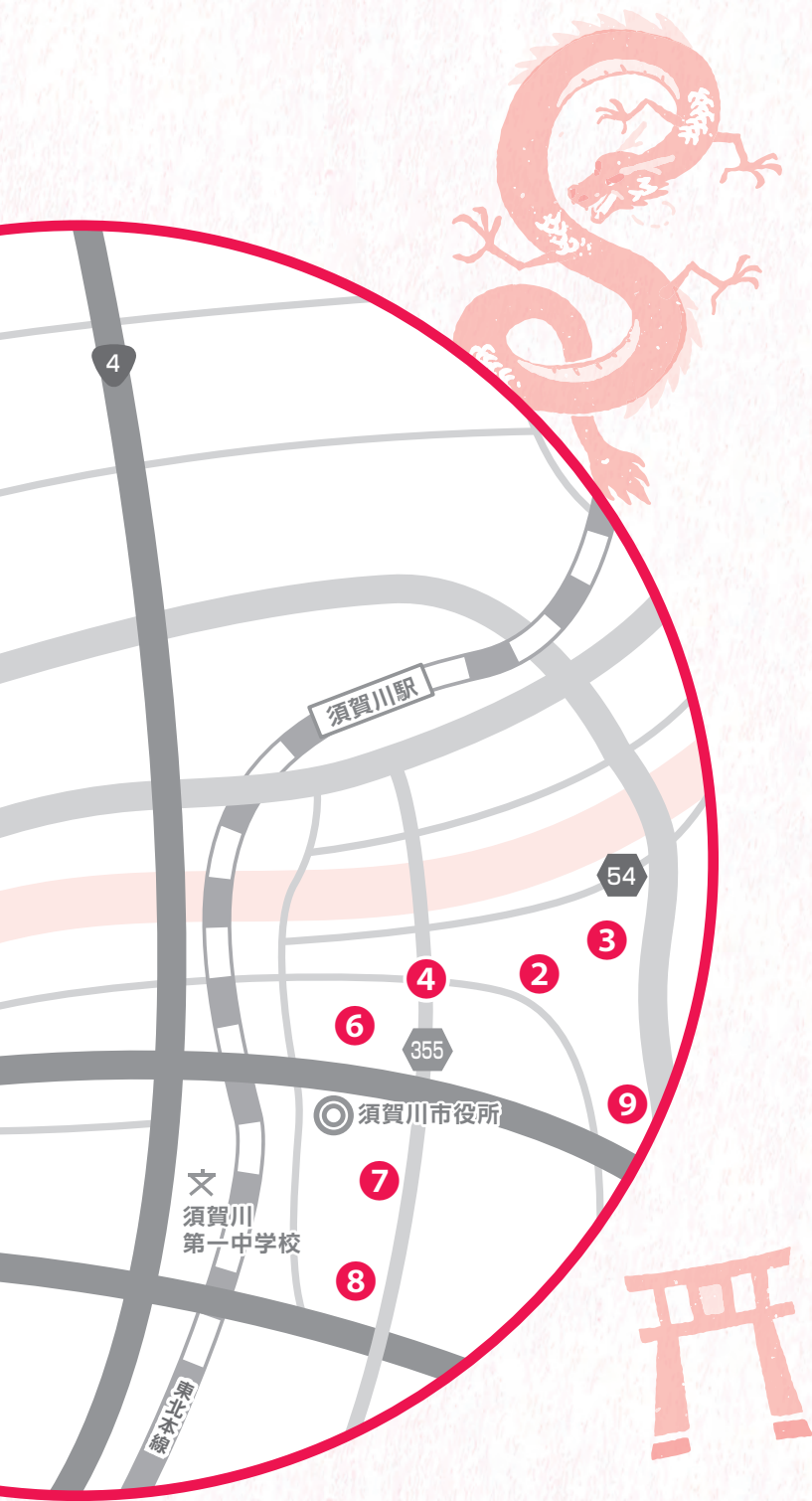
現在、人口減少と少子高齢化の進行、急速なデジタル化、頻発する自然災害や新型コロナウイルス感染症などにより、社会情勢が大きく変化する中、SDGsの理念である持続可能なまちづくりを目指すためには、市民との協働によるまちづくりが大変重要であります。

今後も引き続き、ふるさと須賀川への愛着と誇り「シビックプライド」を醸成しながら、すべての人にとって「住み続けたいまち」となるよう、希望に満ちた魅力あるまちづくりを進めてまいりますので、市政に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。

インフォメーション

1月	5日(金)	年末調整個別指導会(～12日)(商工会館)	19日(金)	デジタル・IT化支援センター第1回支援チーム会議(商工会館)
	9日(火)	正副会頭会議(商工会館)	22日(月)	第34回田善顕彰版画展 二次審査(市民交流センターtette)
	10日(水)	日本政策金融公庫金融相談会(商工会館)	23日(火)	運輸観光部会「わがふるさと須賀川のうちそとみて歩き会」(茨城方面)
		青年部 第10回三役会(商工会館)		第616回常議員会(商工会館)
	12日(金)	青年部 OB回役員会(ホテルサンルート須賀川)	25日(木)	事業計画作成セミナー(商工会館)
	15日(月)	第34回田善顕彰版画展 一次審査(市民交流センターtette)	26日(金)	雛の笑顔に会えるまち実行委員会(商工会館)
		青年部 第10回役員会(商工会館)	28日(日)	うつくしま・ちゅらしま交流・福島空港利用促進連絡会総会(福島空港ビル)
	16日(火)	すかがわ商工フェスタ第4回実行委員会(商工会館)	30日(火)	高校卒業予定者を対象とした地元企業説明会(グランシア須賀川)
		高橋関須賀川後援会応援ツアー(両国国技館)	31日(水)	新春議員懇談会(グランシア須賀川)
	18日(木)	工業部会「部会員企業視察会」(トキワ印刷株)	2月	4日(日)
須賀川地区就職ガイダンス第3回運営委員会(商工会館)		5日(月)		デジタル・IT化推進セミナー(商工会館)
				高校卒業予定者を対象とした地元企業説明会第3回運営委員会(商工会館)



8 須賀川絵のぼり吉野屋「登り龍」

今月号の表紙にも使わせていただいている須賀川絵のぼり吉野屋さんの龍の絵です。鍾馗様の絵など大きな作品に比べると小ぶりの作品ですが、描かれた絵からはとても強いエネルギーを感じました。



7 龍皇【ロンファン】



大町の中華料理屋さん。こちらとも言わずと知れた中華料理の有名店です。刺激的な麻婆豆腐がとても美味しく、癖になります。ちなみに「須賀川 龍」と検索するとトップに出てくるので、ある意味須賀川で1番辰に近いのかもしれない。

6 神炊館神社の龍の天井絵

諏訪町の神炊館神社、こちらにも龍を描いた天井絵があります。力強い龍の絵は見ただけで圧倒されます。ちなみにこちら、須賀川絵のぼり吉野屋さんの先代、五代目大野青峰氏の作品です。※こちらの絵は社殿の天井にあるため、一般の方はご祈禱を受ける際にしかご覧いただけません。



5 辰ノ口

こちらは西川にある地名です。

4 宮先町の交差点にいる青龍

宮先町の交差点を見上げると、謎のマークがついている看板が交差点を囲んでいます。こちらのマーク「松明」と書かれているのですが、四箇所全て色が違います。言い伝えによると、これらは四神(青龍、白虎、朱雀、玄武)を色で表していて、神炊館神社からの参道でもある交差点を事故が無いように守っているとか。そう考えると、出典は違うかもしれませんが、東の青龍も須賀川で見れる辰ということになるでしょうか。ちなみに大相撲の土俵の上にある屋根、こちらの四隅にも四色の房が下がっており、同じく四神を表しています。



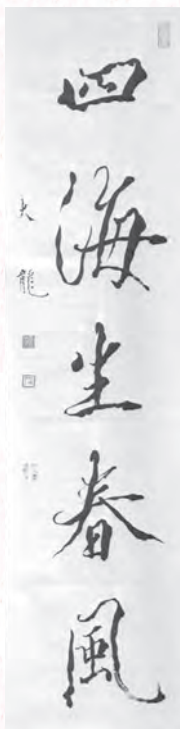
須賀川の龍辰を探そう!!



2024年は「辰年」、十二支で唯一まともに遭遇できない生き物。もし「昨日龍が飛んでるの見たんだよねー」なんて会話しようものなら、寝ぼけてるんだなと思われるか可哀そうなものを見る目で見られてしまいます…。でもそれを言ったらおしまいですよ。だから探しましたよ。須賀川の「辰」を。

① 辰根沢

須賀川の森宿にある地名です。(株)吉田製作所・(株)吉田工務店・わたなべ鉄工所・阿部自動車工業・福島第一物流(株)・須釜建機・(株)エイチシーエス・(有)たきた商事など当所会員事業所の所在地でもあります。また、沢の地名も関係してか「辰根川」という河川も付近にあったりします。



② 龍禅子

(1876年～1947年)

福島県の偉大な書家であり、僧侶。須賀川市の妙林寺の住職であった経歴もあり、中尊寺金色堂や大宰府の観世音寺の標柱を揮毫するなどした須賀川に縁のある偉人です。

③ 鈴木辰也 (T.T.スズーキー)

言わずと知れた須賀川の有名人。DJやラジオのパーソナリティーなど、多くの顔を持っていますが、最近では翠ヶ丘公園のGreenhill parkのエグゼクティブプロデューサーとして活躍しています。それでは一言いただきましょう!『はい!元氣・勇氣・T.T.スズーキーです!さあ辰年ということで、僕にも辰の字がついているということをすっかり忘れてしまうくらいT.T.スズーキーの名前で活動していますが、新しい年が辰年ということで、皆さんと一緒に登り龍のように駆け上がっていきたいと思いますので、よろしくお願ひします!困ったときにはT.T.スズーキーについてきて頂戴!一緒に駆けあがるぞー!!カモーン!!!』



④ 鈴木龍京

北上町の(有)パブリック会計、こちらにも龍の名前を持つ税理士の鈴木龍京先生がいらっしゃいます。会議所の議員でもある龍京先生には、セミナーや相談会でもご協力いただいています。いつもありがとうございます!それでは龍京先生にも一言いただきましょう。『「龍」は繁栄と豊穡の象徴でもあり、豊かな収穫や事業の成功、財運をもたらす存在と言われています。私も「龍」の文字にちなみ、強さと知恵を身につけ、挑戦を恐れずに邁進するとともに、事業者支援に努めていきます。』

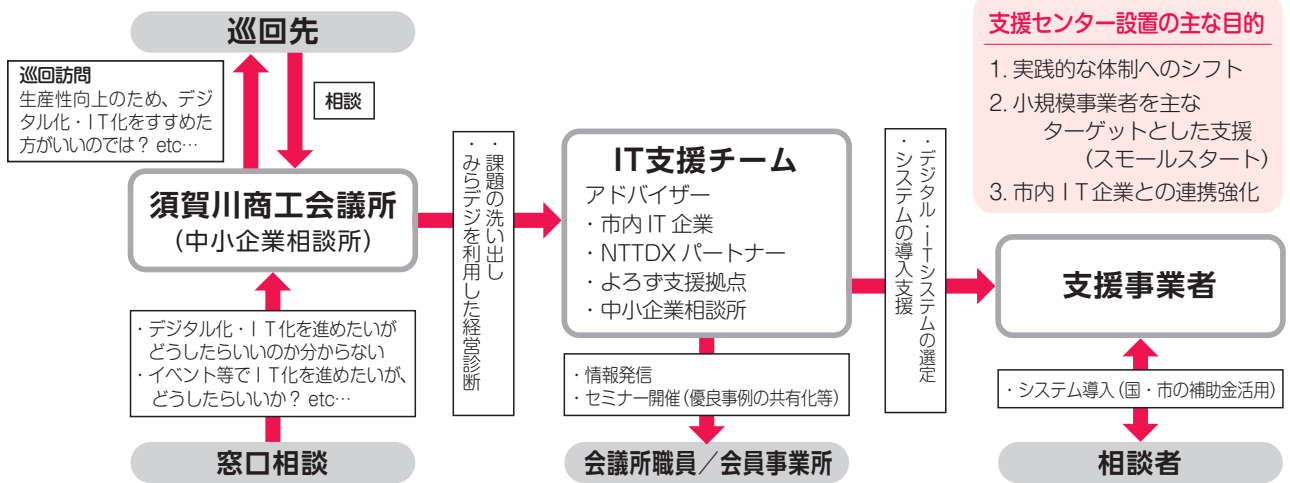


『須賀川商工会議所デジタル・IT化支援センター』開設のご案内

この度、会員事業所の各種業務のデジタル・IT化を支援し、業務効率化と生産性向上を図ることを目的として中小企業相談所内に『須賀川商工会議所デジタル・IT化支援センター』を設置しました。

主な業務内容は、専門家により構成されるIT支援チームによる個別支援、各種セミナーの開催、優良事例の紹介や補助制度等の情報発信を行いますので、お気軽にご相談ください。

『須賀川商工会議所デジタル・IT化支援センター』のしくみ



価格交渉・価格転嫁の実施状況に関するアンケート 回答期限:令和6年1月19日(金)

県内企業の皆様の物価・燃料価格高騰の影響や価格転嫁の実態、価格交渉の成功事例や課題等をお伺いするため、アンケート調査を実施することとしましたので、御協力をお願いします。

御多忙と存じますが、オンライン又は調査票により御回答くださるようお願いいたします。

<回答する場合は以下より入力をお願いします>

- パソコンの場合は、以下のURLから
<https://x.gd/ko65n>
- スマートフォンの場合は、右記のQRコードから▶



【本アンケートについての問合せ先】

福島県商工労働部商工総務課 主査/坂本
電話:024-521-7170 FAX:024-521-7930
E-mail: sakamoto_hisashi_02@pref.fukushima.lg.jp



懇談会の様子

福島空港と地域開発をすすめる会(菊地大介会長)は、12月8日「福島空港有識者懇談会」をホテルサンルート須賀川において開催いたしました。

当日は、「コロナ禍後の航空業界の動き」、「台湾定期便就航における利用促進策」などの議題で進められ、有識者から航空業界の現状や他空港の取組みなどの情報提供、また福島空港の課題の改善策や利用促進策などについて、活発な意見交換が行われました。

福島空港の利用促進策などについて協議
福島空港有識者懇談会を開催
福島空港と地域開発をすすめる会



意見交換の様子

福島空港と地域開発をすすめる会では、12月12日と13日に福島県空港交流課等と協力し、伊丹空港周辺の自治体や商工会議所などの訪問活動を行いました。

これは、福島空港周辺地域と就航先地域の地域間交流の継続と一層の活性化を図るために行った事業で、当日は福島空港のPRのほか両地域の観光や産業、2025年に開催される大阪・関西万博開催等について意見交換を行うなど、更なる交流を深めることができました。

福島空港利用促進事業関係機関訪問活動を実施
福島空港と地域開発をすすめる会



当日に参加した会員たち

須賀川商工会議所女性会（郡部美智子会長）の年忘れクリスマスパーティーが12月5日にホテルサンルート須賀川において開催され、会員約30名が参加しました。

当日は委員会対抗で競い合うゲームや、豪華賞品が当たる抽選会などが開催され、会場は大いに盛り上がりました。参加者間の今年一年の労をねぎらい、来年の飛躍を誓い合う絶好の機会となりました。

一年の労をねぎらう女性会 年忘れクリスマスパーティー

女性会



激励金等の贈呈の様子

須賀川地区警察官友の会（菊地大介会長）は12月22日（金）に須賀川警察署を訪れ、年末年始警戒激励金と激励品を贈りました。これは1年の中でも犯罪や事故が増加する年末年始に向けた特別警戒に対する激励を目的として行われているものです。なお、同日同所において須賀川警察署主催の感謝状贈呈式も行われ、当会の日頃の活動に対して須賀川警察署長より感謝状が授与されました。

年末年始特別警戒激励金の贈呈と 須賀川警察署長感謝状贈呈式

須賀川地区警察官友の会



続々と豪華賞品が当たる抽選会

須賀川商店会連合会（水落行男会長）主催の「すかがわ商店街スマホで大抽選会 2023」の抽選会が12月21日須賀川商工会館において開催されました。この事業は、参加店において1回の会計が500円以上のお客様に配布された応募カードのQRコードで抽選会に応募するシステムで、市内外から約6000名の応募をいただきました。人気のゲーム機をはじめ、旅行券や参加店で使える共通商品券など、101名の方が当選されました。

「すかがわ商店街スマホで 大抽選会」の当選者決定！！

須賀川商店会連合会



あいさつする鈴木和幸委員長

総務運営委員会（鈴木和幸委員長）が12月12日に開催され、新春議員懇談会について協議しました。

昨今、多くの企業が人材確保、人材育成に課題を抱えており、その解決が重要な課題であることから、今年度の懇談会は、兼業・副業の活用、また、高齢者や外国人の雇用など、労働力確保に関する講演会を1月31日（水）に開催することを決めました。

新春議員懇談会の開催内容決める

総務運営委員会



点灯式の様子

須賀川まちづくり推進協議会北部地区整備推進プロジェクト委員会（深谷勝俊委員長）主催のイルミネーション事業「ひかりのフロア」の点灯式が22日に須賀川駅において開催されました。これは様々な色を付けた樹脂製の葉を駅内に設置してライトアップをするもので、葉が光に照らされ、白い壁に透過する七色の光を、訪れた方は写真に収めていました。このイベントは1月6日（土）まで開催しています。

光り、彩る、七色の葉

須賀川まちづくり推進協議会



抽選会の様子

元気だ！すかがわあきんど祭り実行委員会（水落行男委員長）は年末恒例のイベントとなっている「あきんどカード大抽選会」を12月23日に市民交流センター tetteにおいて開催しました。今年は新たな試みとしてガラポンでの抽選会を実施し、豪華賞品を求めて、当日は多数の参加者で賑わいました。

今年はガラポンで抽選！！

元気だ！すかがわあきんど祭り実行委員会

2024年 年頭所感

日本商工会議所会頭 小林 健



明けましておめでとうございます。
2024年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

時代の転換を図るチャンスの年に

さて、去年の経済社会情勢は、内外ともに不透明さと緊迫の度が増した1年でありました。世界ではロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、中台間の緊張、イスラエルとパレスチナ武装勢力間の衝突も深刻化するなど地政学リスクが増大する1年となり、国内ではアフターコロナで緩やかに景気が回復するものの、1ドル=150円前後の歴史的水準に達した円安や41年ぶりの上昇率を記録した消費者物価・エネルギー価格の高騰の影響、深刻さを増す人手不足など、依然として厳しい状況にあります。本年も、先行き不透明な状況が続くことは一定程度覚悟しなければなりません。

一方、コロナ禍を乗り越え、社会経済活動の正常化が加速したことで、設備投資意欲が顕在化し、約30年ぶりの高い賃上げが実現されるなど、時代の転換が萌芽しています。今こそ、デフレ経済からの完全脱却、成長と分配による経済好循環を実現していく絶好のチャンスにしなければなりません。

政府におかれては、岸田内閣が掲げる「新しい資本主義」の成長戦略を確実かつ速やかに実行に移すことで、生産性向上に裏付けされたモデルートな物価上昇、構造的な賃金上昇を実現し、持続的な成長型経済への転換を果たしていくべきであります。短期的利益に拘泥することなく、中長期の安定的経済発展のための「攻めの経済」、すなわち成長基盤の強化に寄与する政策に国家資源を集中し、官民一体となって、グローバル競争を勝ち抜く足腰の強化を図ることが重要だと考えます。去年の総合経済対策では、中小企業のチャレンジを支援する方針が明確に示され、エネルギー高騰や物価高対策に加えて、潜在成長率の底上げに資する対策も多く打ち出されました。あとは実行あるのみです。

「停滞」から「成長」へ

当然のことながら、われわれ民間も政府に環境整備を求めるだけでなく、「停滞」から「成長」へとマインドを切り

替えるとともに、時代の大きな変化を的確に捉え、自己変革に挑戦していかなければなりません。創意工夫に知恵を絞り、絶えざるイノベーションや事業の再生、再構築にまい進し、人や設備への投資を活性化させることが、経済全体としての新たな雇用の拡大、賃金増、さらなる需要増といった好循環を産み出すことにもつながります。また、原材料や光熱費、労務費などの原価を吸収し、適正な利益を確保するためには、「取引価格の適正化」が不可欠であります。引き続き、「パートナーシップ構築宣言」の実効性向上に向け、価格協議・価格転嫁が商習慣として定着するよう、われわれとしても粘り強く取り組んでまいります。

125万会員のネットワーク力を生かす

日商会頭に就任し、1年と2カ月が経過しました。この間、副会頭11商工会議所を訪問するとともに、各ブロックの総会や青年部、女性会の全国大会にも参加し、地域の第一線で活動されている会員事業者の皆さまと意見交換する機会に恵まれ、多くの示唆を頂きました。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。また、昨年6月に日韓商工会議所首脳会議を開催し、10月には、4年ぶりとなる経済ミッションを率いてフィリピン・マレーシア・シンガポールを訪問し、民間経済外交を本格的に再開しています。「原点は対話である」が私の信条であり、本年も可能な限り各地を訪問し、国内外の皆さまとの対話を重ねるとともに、経営指導員など現場により近い方々の声も踏まえ、活動の軸である「現場主義」「双方向主義」を実践してまいります。

われわれ商工会議所の最大の強みは、全国515商工会議所125万会員のネットワークであり、中小企業が直面する課題が複雑化する中、このネットワーク力を最大限に生かした行動が必要です。2025年には大阪・関西万博が控えており、地域の多様な主体の連携拠点として、全国的な機運の醸成を図るとともに、ビッグイベントを新たな成長につなげていく動きを強力に後押ししてまいります。本年も「地域とともに、未来を創る」理念のもと、地域経済が再び成長と分配の好循環や豊かさを実感できるよう、515商工会議所の総力を結集してまいりたいと存じます。皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

以上

